

実施場所・機関

●お住まいの地域の

区役所・支所の子どもはぐくみ室、
児童館、保育園(所)、幼稚園、
小・中学校、総合支援学校 等

●さらに

こどもみらい館

でも実施しています。



実施の有無及び日時・場所は、それぞれの機関または、下記のこどもみらい館(妊娠期・乳幼児期)、
育成推進課(学童期・思春期)にお問い合わせください。

CHECK! 「子育て応援パンフレット」をご活用ください

京都市の子育て支援に関する施策や施設、相談先を掲載したパンフレットです。

妊娠婦・ひとり親家庭・障害のある子どもを含めたすべての子どもへの支援策や保育園(所)、児童館、各種相談窓口を紹介しているほか、各区役所・支所等の関係機関一覧や子育て応援マップを掲載しており、お住まいの地域に、どのような子育て支援施設があるか分かるようになっています。

「子育て応援パンフレット」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000334868.html>



お問合せ 京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課 TEL 075-222-3933

『はぐくもKYOTO』で子育て支援情報発信中!!

京都市内で実施される子育て関連のイベント情報や、各種の子育て支援施策を、手軽に入手することができる子育て支援ポータルサイトです。

『はぐくもKYOTO』URL

<https://kyoto-city.mamafre.jp/>



京都はぐくみ憲章

～子どもを共に育む京都市民憲章～



わたしたちは、

- 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

平成19年2月5日(育児ニココ笑顔の日)制定
3月13日 京都市会が憲章推進を決議

発行：京都市子ども若者はぐくみ局
子ども若者未来部育成推進課
ほっこり子育てひろば担当

〒604-8571 京都市中京区
寺町通御池上る上本能寺前町488番地
京都市役所北庁舎5階
TEL 075-222-3933
FAX 075-251-2322

京都市子育て支援総合センター
こどもみらい館

〒604-0883 京都市中京区
間之町通竹屋町下る楠町 601-1
TEL 075-254-5001
FAX 075-212-9909



令和7年6月発行 京都市印刷物 第070720号

子育てのこと みんなで 話し合いませんか?

子どもを共に育む『親支援』プログラム

ほっこり子育てひろば



「ほっこり子育てひろば」は1人でも参加できます まずはちょっとのぞいてみませんか？

話して、聴いて、気づいて…、少しでも楽になれば…

- ▶ テーマに沿って楽しく語り合うワークショップ形式のプログラムです。
- ▶ このプログラムには決まった答えはありません。
- ▶ 不安や孤立感を減らし、喜びを感じながら子育てできることを目指します。



プログラムの進行例

- 60～90分程度
 - 参加者の話し合いが中心で、専門職や養成された支援者が進行します。
 - 10～20名程度
- ※プログラムにより、実習等を行うものもあります。

であい

楽しく遊びながら、気軽に話せる雰囲気。



プライバシーは守られるので、安心して悩みを話せる

ふれあい

グループに分かれて意見交換。

- ▶ 思ったことを話してみてもいい
- ▶ 話を聞くだけでも大丈夫



みんなの話がじっくり聴ける
みんなが話をじっくり聴いてくれる

きづきあい

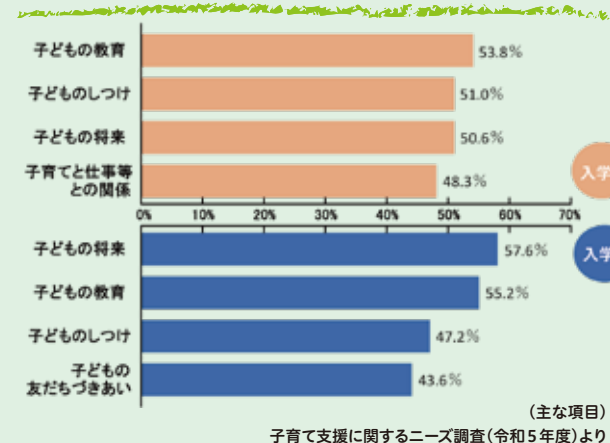
他のグループの意見を聴いて。

- ▶ いろんな考えに触れてみる
- ▶ 新しい友だちもできるかも



うちの子は好き嫌いが多くて、このままでいいのかな

子育てで、日頃不安に感じていることは？



最近、何を考えているのか分からない…



テーマ一覧

お子様の発達・発達に応じた「テーマ」を用意しています

	妊娠期	0歳児	1～2歳児	3～5歳児	小学校就学前	小学校低・中学年	小学校高学年	中学生
赤ちゃんのいる生活イメージトレーニング	←→	赤ちゃんってこんなに泣くの?!						
離乳食		←→	いつから始める? 離乳食					
親子でいっしょにあそぼう		←→	遊んで育む親子のきずな 一緒にあそぼう					
自我のめばえと生活習慣			←→	自己チューは育ちのあかし				
子どもとのかかわり方				←→	うちの子だけが悪いの?			
いつくしむ			←→	子どもも私もかけがえのない存在				
受けとめる				←→	どう受けとめる? 子どもの気持ち			
認める				←→	子どものありのままを認めたい!			
つながる			←→	地域のつながりって大切なの?				
歩む			←→	楽しみ? 不安? 小学校生活				
身につける				←→	毎日の生活リズムを振り返って			
見守る				←→	気になる 思春期の人間関係			
ふれあう				←→	本当はいっぱい話したい 思春期の対応			
はばたく				←→	応援したい! 子どもの夢や希望			
関わる				←→	どうする? スマホとの付き合い方			
子育てのこと話しましょう				←→				

不安が減った (妊娠期)

- * 赤ちゃんが生まれてからの生活が不安でしたが、話が聴けて、不安が減りました。
- * 出産後のイメージがつかめました。妻共々、ゆとりを持って準備できそうです。

悩みを共有し安心できた (乳幼児期)

- * 同じテーマで話し合えたので、悩みが共有でき、みんな一緒なんだと安心しました。
- * 離乳食のテーマでは、実物が見られ、大きさ、柔らかさが実感でき、作り方もよくわかりました。

体験者の声をちょっと紹介

もっと子どもが好きになった (学童期)

- * 子どもの「いいところ」を考えることで、その良さがみえて、自分の子どもがもっと好きになりました。
- * これだけの方々の思いや経験を聴けるのは貴重でした。おかげで自分の新しい面も知れました。

前向きな気持ちになれた (思春期)

- * それぞれの家庭の様子を話して聴くだけで、前向きな気持ちになりました。
- * はじめはドキドキしたけど、話し始めると楽しく話せました。少し気持ちも変わったかな。